令和4年度第2回函館中央警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年2月22日(水)午後2時00分から午後3時30分まで

2 開催場所

函館方面本部 大会議室

- 3 出席者
 - (1) 協議会委員 11名(定員14名)

会	長	千葉 利隆	副会長	大 塚	徳 久
委	員	庭 田 徹	委員	向 井	妙 子
委	員	田名部 まり子	委員	京 谷	弥 生
委	員	鹿 礒 洋 子	委員	高 橋	哲 郎
委	員	石 橋 美栄子	委員	大 桃	誠
委	員	楢 原 永都子			

(2) 警察署 6名

 署長
 高田
 重栄
 副署長
 相澤
 昭

 刑事・生活安全官
 佐々木
 智
 地域官兼地域課長
 齊藤
 雅治

 交通官
 市川
 真吾
 警察官兼警務課長
 荒木
 、本敬
 大

4 函館中央警察署協議会会長挨拶

昨年、道内での特殊詐欺は12億円以上の被害があった。

協議会を通じて、地域住民と警察とが共通認識を持ち、より住みやすい街を構築するために活発な意見をお願いしたい。

5 函館中央警察署長挨拶

本日の協議会は、「令和4年中の治安概況」のほか、前協議会で意見があった「自転車利用者のルール・マナーの向上に向けた取り組み」についての説明と生活安全警察の問題点と課題、サイバー空間の脅威について報告する。

委員の皆さんには忌憚のない意見をお願いしたい。

6 前回(令和4年6月28日実施)の要望・意見に対する措置状況の説明

前回の協議会で「自転車利用者の交通ルール・マナーの向上」という意見をいただき、 昨年から街頭等で自治体、関係機関団体と連携した広報啓発活動を実施し、自転車利用 者に対する広報啓発活動を実施した。

また、学校等における自転車に関する安全講話を実施し、学生の交通ルール・マナー 向上を図っている。

今後も、これらの諸対策をブラッシュアップし、悪質・危険性の高い自転車違反者の 取締りを強化する。

7 議事

- (1) 懲戒処分状況
- (2) 令和4年中の治安概況
- (3) 生活安全警察の問題点と課題
- (4) サイバー空間の脅威
- (5) 可般式速度違反自動取締装置の説明

- 8 委員からの要望・意見と警察の説明
 - 委員 可般式速度違反自動取締装置の注意喚起看板の視認性はいかがか。 さらなる視認性向上のために大きなものにしてはどうか。
 - 警察 夜光反射する看板なので夜間の視認性は良い。 看板のサイズに関する意見は参考とさせていただく。
- 9 次回の開催予定及び議事について
 - (1) 次回開催予定 令和5年度役員改選後
 - (2) 次回議事 管内の災害対策の現状について